

地域で育む大空学園



「見守りボランティア」
毎朝、子どもの登下校時の安全を見守って
くださいます。

「図書ボランティア」
読み聞かせや、ブックカバーの取り付けなどの読書環境の
整備を行ってくださいます。



「おおぞらまつり」
地域の大きなお祭りには、吹奏楽部をはじめ多くの学園生が参加します。

「生け花ボランティア」
素敵な生け花が校内を美
しく彩ります。



「夏・冬休み 学習会」
アクティブラーニングスペースを使い、
地域の方が支えてくださいます。

「おおぞらっ子クラブ」
子どもたちの放課後の居場所として、様々な催しを行ってくださいます。

【 学 園 案 内 図 】



令和7年度 学校要覧

帯広市立

大空学園

義務教育学校



帯広市立大空学園義務教育学校

〒 080-0838 北海道帯広市大空町 11 丁目 4 番地

TEL : (代表) 0155-48-5089 (特支) 48-5095

FAX : 0155-48-6770

E-mail : zoragaku@f1.octv.ne.jp

URL : <http://ozoragakuen.obihiro.ed.jp/>



令和4年4月 開校

大空学園の概要

1. グランドデザイン



<教育理念>

《自主》主体的に 深く考える 《友愛》認め合い 高め合う 《創造》挑戦し 自ら歩む

<学校教育目標>

学校・家庭・地域で学び育み
夢を持って挑戦し続ける子供を育成する(4/10年間)

<目指す子ども像>

初等部(1～4年生)

優しさをもって仲間と協力しながら、目標に向かって意欲的に取り組む子

中等部(5～7年生)

自分のよさに気づき、周りの人を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子

高等部(8～9年生)

自他の個性を尊重し、地域と関わり、将来の目標や夢の実現に向け行動する子

<9年間の学びと育ちを見すえた大空学園の教育>

～学校・家庭・地域がともに育む教育課程～

【令和7年度 重点目標】
「Family大空 4年目の挑戦」
互いを信じぬき
“創造力・包容力・発信力”で
創ろう みんなの学園

年	課程	根拠	部	めざす子ども像	具体的な子どもの姿	具体的な学びの視点	年
9年生	後期課程	中学校学習指導要領	高等部	・自他の個性を尊重し、地域と関わり、将来の目標や夢の実現に向け行動する子	・〈自主〉(教科指導)○主体的に学び、総合的に表現する ・課題を見つけ、探究的に活動して解決する。 ・身に付けた思考を総合的に活用して表現する。 ・比較し取捨選択しながら、より良い考えを創る。	・〈自主〉(教科学習)○自己の成長を確かめ発信し合う教科横断的な学習。 ・希望進路の獲得を目指す意欲に裏付けされた学習の伸長。	9
8年生			高等部	・自他の個性を尊重し、地域と関わり、将来の目標や夢の実現に向け行動する子	・〈友愛〉(特活・行事)○互いに認め合い、協働し、共に成長する。 ・集団の目的を理解し、よりよい関係を構築する。 ・役割や責任を自覚し、互いに協力し、認め合い高め合う。 ・豊かな感性と人間性で、共に生きようとする。	・〈友愛〉(特活・行事)○より良い未来を創る意欲をもって歩む。 ・自己の成長を確かめ発信し合う教科横断的な学習。 ・希望進路の獲得を目指す意欲に裏付けされた学習の伸長。	8
7年生	前期課程	小学校学習指導要領	中等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子	・〈自主〉(教科指導)○くり返し学び深く考え表現する。 ・課題解決に向けて、かかわり合いながら粘り強く取り組む。 ・目的に合わせた工夫で表現する。 ・伝え合い比較して、理解を深める。	・〈自主〉(教科学習)○基礎基本の確かな定着を図る学習方法の工夫と改善(習熟度別学習と個別指導)。 ・主体的・対話的で深い学びのある学習過程。	7
6年生			中等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子	・〈友愛〉(特活・行事)○自分のよさを理解し、自信をもって主体的に行動する。 ・他者の考えを取り入れながら自分の考えを持ったり、伝え合ったりする。 ・感謝と思いやりの気持ちをもち行動する。	・〈友愛〉(特活・行事)○自分の役割を責任を持って果たしながら、ともに取り組む特別活動。 ・飛翔ノートの有効活用。	6
5年生			初等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子	・〈自主〉(教科指導)○学習内容と方法の基礎を習得し、定着させる。 ・学ぶ喜びを体感し、基本的な知識や技能を身に付ける。 ・学ぶ喜びを体感し、基本的な知識や技能を身に付ける。	・〈自主〉(教科学習)○基礎基本の確かな定着を図る学習過程。 ・見通しをもって意欲的に学び、ふり返って定着を確かめる授業の蓄積。	5
4年生			初等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子	・〈友愛〉(特活・行事)○仲間良く取り組む楽しさを覚える。 ・思いやりを感じ、自分を認めようとする。 ・やりたいことを見つけ、意見を出し合い解決する。 ・目的に沿って協力して活動する。	・〈友愛〉(特活・行事)○相手の思いやり共感する機会の充実。 ・自分の役割を果たし、成就感を生む特別活動。	4
3年生			初等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子	・〈自主〉(教科指導)○学習内容と方法の基礎を習得し、定着させる。 ・学ぶ喜びを体感し、基本的な知識や技能を身に付ける。 ・学ぶ喜びを体感し、基本的な知識や技能を身に付ける。	・〈自主〉(教科学習)○基礎基本の確かな定着を図る学習過程。 ・見通しをもって意欲的に学び、ふり返って定着を確かめる授業の蓄積。	3
2年生			初等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子	・〈友愛〉(特活・行事)○仲間良く取り組む楽しさを覚える。 ・思いやりを感じ、自分を認めようとする。 ・やりたいことを見つけ、意見を出し合い解決する。 ・目的に沿って協力して活動する。	・〈友愛〉(特活・行事)○相手の思いやり共感する機会の充実。 ・自分の役割を果たし、成就感を生む特別活動。	2
1年生			初等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子	・〈自主〉(教科指導)○学習内容と方法の基礎を習得し、定着させる。 ・学ぶ喜びを体感し、基本的な知識や技能を身に付ける。 ・学ぶ喜びを体感し、基本的な知識や技能を身に付ける。	・〈自主〉(教科学習)○基礎基本の確かな定着を図る学習過程。 ・見通しをもって意欲的に学び、ふり返って定着を確かめる授業の蓄積。	1

大空学園の施設

アクティブラーニングスペース



「図書スペース」で3～9年生を対象に開催される放課後学習サポート。



3D プリンターも設置され、多目的に使用する「学習スペース」。



2カ所の「パソコンスペース」にはプロジェクターと大型スクリーン。

交流の場



地域の方が会合や催し物に使う「地域交流スペース」には、地域の歴史とともに、閉校となった大空小・中学校の歴史にもふれることができます。



3階のギャラリーには、輝かしい少年団と部活動の足跡が刻まれます。

バリアフリー



中までフラットな正面玄関と東玄関。校舎内は全てバリアフリーです。



各階に2カ所ずつ、合計6カ所のバリアフリースペース。



元気を充電して教室への橋渡しをするステップアップルーム。心のバリアフリーを目指します。

明るい校舎



全面ガラス張り、南向きの中央階段。

多文化共生



多くの外国籍の学園生が通う大空学園では、それぞれの文化を尊重し、共生していく心を育みます。

英語村



日頃から英語に親しみをもてるように英語村を完備。英語の本が充実。

大空学園の教育

9年間の学びと育ちを育む大空学園の教育 ～レインボー・プログラム（特色ある教育課程）～

1. 学びの専門性

- ・「多くの目」で育てる教科担任制の実施
- ・ICTによる「個別最適化」学習の展開

2. 社会との連携

- ・地域にひろく特色ある生徒会・自治活動
- ・身につけたい金銭・消費者教育

3. 系統的な国際理解教育

- ・9年間の国際理解教育と英語教育

4. 市民学の地域化

- ・大空の地域に学び、地域とつくるおおぞら市民学を通したSDGsの実践
- ・9年間を貫いた総合的な学習の時間の実施

5. 特別支援教育の最適化

- ・就学に向けたきめ細やかな教育相談

6. 部活動の体系化

- ・地域とともに進める5年生からの部活動体験活動・文化系部活動の充実

7. 行事の合同化と効率化

- ・9年間の対効果を考えた行事展開と一貫校ならではの異学年交流



1. 学びの専門性

- ・「多くの目」で育てる教科担任制の実施
- ・ICTによる「個別最適化」学習の展開



2年生から一部、5年生から全教科で教科担任制を取り入れています。



後期課程の教諭が前期課程の教科を担当し、専門的な指導を行います。



学びのツールとしてAIドリルを全学年で使用しています。

2. 社会との連携

- ・地域に開く特色ある生徒会・自治活動
- ・身につけたい金銭・消費者教育

キャリア教育の一環として、多くの企業・機関の協力のもと、職場体験学習を実施しています。



3. 系統的な国際理解教育

- ・9年間の国際理解教育と英語教育

1年生から9年生までの英語教育を系統的行うための「9年間の外国語CAN-DOリスト」を作成。



1・2年生「英語遊び」の時間を設定。9年間の英語教育がスタートします。



ALTとの「外国語活動」で楽しく学びます。



多く在籍する外国籍の学園生には個別に日本語指導を行います。

4. 市民学の地域化

- ・大空の地域に学び、地域とつくる「おおぞら市民学」を通したSDGsの実践
- ・9年間を貫いた総合的な学習の時間の実施

9年間を貫く総合的な学習の時間の「年間指導計画」と「テーマ別の指導計画」を作成。



8年生がSTEAM教育の一環として3Dプリンターを活用した自助具を作成。



航空会社のキャビンアテンダントを講師に「SDGsの学習」。



栄養教諭による1～9年生までの「つながる食育」。



校区内にある「はぐくむ」での環境教育は1～9年生まで全学年で実施。

大空学園の教育

5. 特別支援教育の最適化

- ・就学に向けたきめ細やかな教育相談

就学指導に関わる研修会には、全教職員が参加します。また、授業研究を通して学園生一人一人に最適な学びを追究し続けます。



6. 部活動の体系化

- ・地域とともに進める5年生からの部活動
- ・文化系部活動の充実



少年団のない種目では5年生から部活動に参加することができます。



「吹奏楽部」「美術・イラスト同好会」「英語・国際理解同好会」など、文化系部活動も充実。



7. 行事の合同化と効率化

- ・9年間の対効果を考えた行事展開と一貫校ならではの異学年交流



入学式では、9年生がエスコート。卒業式では1年生が9年生に胸花をつけます。



「体育フェスティバル」では、初等部の競技を高等部がお手伝い。



4年生と6年生では、節目の式としての「夢の式」と「立志式」を行い、保護者や下級生の前で夢や志を語ります。



「文化フェスティバル」では、小・中学校の内容を精選し、音楽中心の取組となります。初等部が吹奏楽部の演奏を聴く場面も。

2. 学園の組織

